

研究情報の公開： 子どものウェルビーイングを回復させる保護的な環境要因の検証

1. 研究の対象

- 平成28年東京都「子供の生活実態調査」の参加者
墨田区、豊島区、調布市、日野市に在住の以下の生年月日の者とその保護者
平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ（10～11歳）
平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ（13～14歳）
- 平成30年世田谷区「子どもの生活実態調査」の参加者
世田谷区に在住の以下の生年月日の者とその保護者
平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ（10～11歳）
平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ（13～14歳）
- 令和元年中野区「子どもと子育て家庭の実態調査」の参加者
令和元年7月23日時点で区内在住の0歳～14歳（中学3年生）の就学前児童、小学校低学年、小学校高学年、中学生の各保護者及び小学校高学年、中学生本人
- 平成30年狛江市※1「子どもの生活実態調査」の参加者
当時市内在住の小学5年生及び中学2年生とその保護者
- 平成28年大田区「子どもの生活実態に関するアンケート調査」の参加者
当時区内の公立小学校に在籍するすべての小学5年生とその保護者
- 平成29年八王子市「子どもの生活実態調査」の参加者
当時市立小学校に在籍する全ての小学5年生の児童及びその保護者並びに市立中学校に在籍する全ての中学2年生の生徒及びその保護者
- 平成29年松戸市「子育て世帯生活実態調査」の参加者
当時市立小学校に在籍する全ての小学5年生の児童及びその保護者並びに市立中学校に在籍する全ての中学2年生の生徒及びその保護者
- 平成29年広島県「子供の生活に関する実態調査」の参加者
当時県内の小学校・中学校（公立、私立、国立）に通う小学校5年生及び中学校2年生とその保護者

※1 当該地域のデータは、子どもの貧困調査研究コンソーシアム（下記参照）の代表機関である東京都立大学大学院人文科学研究科でのみ解析が行われます。

2. 研究目的・方法

「子供の貧困対策に関する大綱」（2014年決定、2019年改訂）は、地方公共団体による子どもの貧困の実態把握を政府が支援することを定めています。子ども・若者貧困研究センターの調査によると、全国で32都道府県、314市区町村が「子どもの生活実態調査」（他の調査名の場合あり）と題して、子どもの貧困に関する実態調査を行うなど、当該自治体内の子どもの貧困の実態把握をしています（梶原豪人「自治体による子どもの貧困実態調査の全国的把

握」『貧困研究』27: 85-97.2021)。子どもの貧困調査研究コンソーシアム (<https://kodomohinkon-research.org/>) は、子どもの貧困に関する国内の調査研究拠点を構築し、学際的な共同研究体制を整備することで、子どもの貧困に関する調査研究を発展させ、国・自治体において「証拠に基づく政策立案 (Evidence-based Policy Making)」を普及させることを目的として2019年に設立されました。子どもの貧困調査研究コンソーシアムでは、協力関係にある自治体より二次利用許諾を得た「子どもの生活実態調査」データの提供を受けています。

本研究では、貧困と子どものウェルビーイングを下げる（肥満、自己肯定感の低下、抑うつ）要因(不登校、いじめ、貧困、両親の離婚、虐待)について、保護的に作用する学校（学校の先生・学校の友達・クラブ活動）や地域（地域の関係性・子どもの助成制度・虐待件数）の要因について、子どもの貧困調査研究コンソーシアムで収集したデータを用いて探索的に解析することを目的としています。

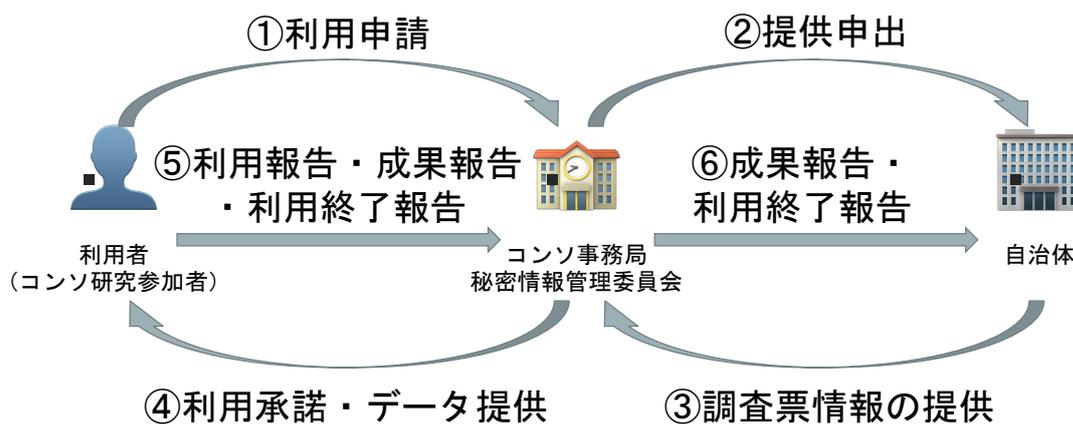
研究実施期間：研究許可日～2028年03月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

利用するデータは名前、住所などの個人情報は含まれず、登録番号に置き換えて特定の個人を識別できないように加工されています。データの取り扱いに際しては特段の注意を払い、管理されます。データの解析は、東京都立大学大学院人文科学研究科（子ども・若者貧困研究センター）または東京医科歯科大学の公衆衛生学分野において、情報漏洩対策を施したコンピューターで行います。

4. 試料・情報の授受

データは、子どもの貧困調査研究コンソーシアム（運営委員長 阿部彩（東京都立大学大学院人文科学研究科教授／子ども・若者貧困研究センター長））より提供を受けます。このとき匿名化されたデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、提供元自治体が保管・管理し、研究者は保持しません。



5. 研究組織・研究責任者

東京医科歯科大学 公衆衛生学分野
研究責任者 山岡 祐衣
研究分担者 花房 真理子, 伊角 彩, 河原 智樹, 寺田 周平, 土井 理美, 那波 伸敏, ユパーキン, 藤原 武男

※子どもの貧困調査研究コンソーシアムの運営機関
東京都立大学 人文科学研究科（子ども・若者貧困研究センター）
責任者 阿部 彩
分担者 近藤 天之

6. お問い合わせ等

研究の成果は、研究対象者の氏名等の個人情報明らかにしないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表します。
本研究に関するご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

連絡先：

東京医科歯科大学 公衆衛生学分野 電話 03-5803-5187/5189/5190、Fax 03-5803-5190
研究責任者 山岡 祐衣